

原子衝突研究協会第 32 回研究会

開催日：2007 年 8 月 22 日(水) - 24 日(金)

会場：東京工業大学百年記念館

8 月 22 日 (水)

13:00	開場
13:25	開会
〔特別講演〕	
13:30 - 14:30	特別講演 T1 (講演 50 分, 質問 10 分) 鶴淵誠二 ((元) 東京農工大工) 「イオン衝撃を受けた固体表面の原子過程」
14:30 - 15:30	特別講演 T2 (講演 50 分, 質問 10 分) 長嶋泰之 (東理大理) 「陽電子を用いた原子物理の進展」
休憩 (15 分)	
〔一般講演〕	
15:45 - 17:00	ショートプレゼンテーション P
17:00 - 19:00	ポスターセッション P

8 月 23 日 (木)

9:00	開場
〔シンポジウム講演〕 レーザープラズマにおける原子過程：超高速過程～光源開発の基礎	
9:30 - 10:10	シンポジウム講演 S1 (講演 30 分, 質問 10 分) 小池文博 (北里大医) 「“開殻原子イオンプラズマ”の生成と輻射の原子物理学」
10:10 - 10:50	シンポジウム講演 S2 (講演 30 分, 質問 10 分) 藤岡慎介 (阪大レーザー研) 「デブリ抑制のための最少質量 EUV 放射プラズマの発生」
休憩 (10 分)	
11:00 - 11:40	シンポジウム講演 S3 (講演 30 分, 質問 10 分) 砂原淳 (レーザー総研) 「極端紫外光発生の輻射流体シミュレーション」
11:40 - 12:20	シンポジウム講演 S4 (講演 30 分, 質問 10 分) 小栗克弥 (NTT 物性研) 「フェムト秒レーザープラズマ X 線によるフェムト秒レーザーアブレーションプラームの時空間発展画像計測」
昼食 (60 分)	

13:20 - 14:00	シンポジウム講演 S5 (講演 30 分, 質問 10 分) 中村一隆 (東工大応セラ研) 「レーザープラズマ X 線による超高速時間分解 X 線回折」
14:00 - 14:40	シンポジウム講演 S6 (講演 30 分, 質問 10 分) 畑中耕治 (北大電子研) 「高強度フェムト秒レーザーと水溶液;パルス X 線発生から各種応用実験まで」
休憩 (10 分)	
14:50 - 15:30	シンポジウム講演 S7 (講演 30 分, 質問 10 分) 三浦永祐 (産総研) 「レーザープラズマ加速器開発の現状と展望」
15:30 - 16:10	シンポジウム講演 S8 (講演 30 分, 質問 10 分) 岸本泰明 (京大エネルギー科学研究科) 「原子・緩和過程を取り入れたレーザー物質相互作用のシミュレーション研究」
休憩 (10 分)	
16:20 - 17:20	原子衝突研究協会総会
17:20 - 18:20	原子衝突研究協会第 8 回若手奨励賞表彰式 + 受賞記念講演 (表彰式 10 分, 講演 40 分, 質問 10 分) 間嶋拓也 (コンボン研究所) 「有限多体系における MeV イオン衝突励起とその緩和過程に関する研究」
18:40 - 20:40	懇親会

8月24日(金)

9:00	開場
【特別講演】	
9:30 - 10:30	特別講演 T3 (講演 50 分, 質問 10 分) 伊藤健二 (KEK/PF) 「マルチコインシデンス電子分光法による多重電離過程解明」
10:30 - 11:30	特別講演 T4 (講演 50 分, 質問 10 分) 寺寄亨 (豊田工大) 「イオントラップに捕捉した質量選別イオン種のフォトントラップ分光: 光吸収と磁気光学効果」
休憩 (15 分)	
【一般講演】	
11:45 - 13:00	ショートプレゼンテーション Q
昼食 (60 分)	
14:00 - 16:00	ポスターセッション Q